

# 香川大学 教育実践総合研究

第24号 2012年

## ◆研究論文・実践報告

- |   |     |  |
|---|-----|--|
| 川田英之  | 1   | 国語科の読みの構築過程における効果的な質問形式  |
| 長谷川順一・高尾明博                                  | 13  | 事例研究：小学校第1学年算数科「求差」について<br>—求残への帰着を中心に—  |
| 岸本禎・毛利猛                                     | 27  | 電子黒板を使った授業における発問の在り方に関する考察   |
| 松岡久美子・毛利猛                                   | 37  | ロールレタリング技法を用いた中学生の心の健康教育   |
| 宮前淳子  |     |  |
| 長谷川順一・田村道美                                  | 47  | 小学校で実習を行う教育実習生のための教育実習自己評価シートの開発   |
| 山岸知幸・大嶋和彦                                   |     |  |
| 山西達也・石井都                                    |     |  |
| 住田恵津子・仲西長代                                  |     |  |
| 河田祥司・樽本導和                                   |     |  |
| 西岡由都・小西寛                                    |     |  |
| 北村篤子  |     |  |
| 西岡けいこ・桶島貴裕                                  | 57  | 「楽しさ」体験<br>—教員養成における「参加型授業」の要点—  |
| 鈴木政勝・小野美枝                                   | 69  | 保育実践：あきの思いに寄り添って（2）  |
| 鈴木政勝・小野美枝                                   | 83  | 保育実践：あきの思いにより添って（3）  |
| 片岡元子・松本博雄                                   | 97  | 幼児教育支援員派遣事業を通して香川県の幼稚園教育の充実について考える<br>—香川県教育委員会と香川大学教育学部との連携—                      |
| 松井剛太  |     |  |
| 惠羅修吉・伊賀友里奈                                  | 111 | 知的障害のある生徒における受容言語能力と表出言語能力の関連<br>—語彙レベルにおける予備的研究—                                  |
| 泉保由布子・香川大学教育学部附属特別支援学校                      |     |  |
| 伊藤裕康・北堀宏                                    | 119 | 学部教員と附属学校園教員とのC・T授業（Collaborated Teaching）によるESD授業の開発（1）                           |
| 三野健   |     |  |
| 伊藤裕康・北堀宏                                    | 133 | 学部教員と附属学校園教員とのC・T授業（Collaborated Teaching）によるESD授業の開発（2）                           |
| 三野健   |     |  |
| 宮前淳子  | 145 | 中学生の評価懸念と友人とのつきあい方との関連   |
| 時岡晴美・大久保智生                                  | 153 | 万引き防止啓発の動画制作プロジェクトへの参画による青少年の意識変化について（その1）<br>—青少年編「万引きはゲームじゃない」のDVD制作による啓発効果を中心に— |
| 有馬道久  |     |  |
| 大久保智生・柳澤良明                                  | 161 | 教員志望学生へのアンケート調査による教員養成カリキュラムの検討<br>—2009年の教員採用試験合格者の特徴から—                          |
| 山岸知幸・野崎武司                                   |     |  |
| 松井剛太・山下隆章                                   |     |  |
| 山下真弓・大西えい子                                  |     |  |
| 有馬道久  |     |  |
| 教育実習を中心とした学部と附属学校園との連携による支援の在り方に関する研究プロジェクト | 171 | 教育実習をめぐる現状と教育実習を通じた学生の意識の変容  |

## ◆教育実践総合センター活動報告

香川大学教育学部

760-8522 高松市幸町1番1号

## 編集方針

「香川大学教育実践総合研究投稿要領」第2項の「香川大学教育実践総合研究（以下、「教育実践総合研究」という。）は、教科教育・教育臨床など広く教育実践に関する独創的な研究論文・実践報告、資料（研究ノート、研究動向の紹介など）及び香川大学教育学部附属教育実践総合センター（以下、「総合センター」という。）の活動報告などを掲載する」に基づき、「教育実践総合研究」は、以下の編集方針に基づくものとする。

1. 「教育実践総合研究」は「香川大学教育学部研究報告規程」に定める投稿者（原則として、教育学部教員とする。）による者のほか、香川大学教育実践総合研究編集会議（以下、「会議」という。）が特に依頼した者の原稿をもとに編集する。
2. 「教育実践総合研究」に、研究論文・実践報告、資料（研究ノート、研究動向の紹介など）及び総合センターの活動報告などの区分を設ける。
  - 1）研究論文・実践報告は、教科教育・教育臨床などの広く教育実践に関する独創的な内容とする。
  - 2）資料は、教育実践に関する記録、研究ノート、研究動向の展望、国内外の教育実践に関する最新の現況報告などの内容とする。
  - 3）総合センターの活動報告は、事業報告、活動日誌などの内容とする。
  - 4）会議が特に依頼した者の原稿は、上記の1）、2）及び3）のいずれかの内容とする。
3. 依頼論文等を含む投稿原稿の取り扱い会議において決定する。
4. 採録された原稿の掲載順は、掲載区分ごとに原稿の受付順とする。